

# 公共用水域水質測定結果について（2018年度）



環境省は水質汚濁防止法に基づく測定計画に従って国及び地方公共団体が実施した 2018 年度の公共用水域の水質測定結果を取りまとめました。

測定結果では、人の健康の保護に関する環境基準（以下、健康項目）は、ほぼ全ての地点で環境基準を達成しています。生活環境の保全に関する環境基準（以下、生活環境項目）は、河川において BOD はほとんどの水域で環境基準を達成しています。一方、COD と全窒素及び全燐の環境基準達成率は湖沼において両方とも 5 割程度、海域においてそれぞれ 8 割程度と 9 割程度となっています。湖沼や海域においては、COD やそれと密接に関係のある全窒素および全燐による水質汚濁の改善に必要な状況になっています。

## 【測定内容】

＜主な測定項目及び測定地点数、検体数等＞

- ・ 健康項目： カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素 など 27 項目  
5,347 地点、199,823 検体
- ・ 生活環境項目： BOD、COD、全窒素及び全燐 など 13 項目  
3,342 水域、7,079 地点、460,079 検体

## 【主な測定結果】

	分析項目	2018 年度		2017 年度	
		水域数	達成率 (%)	水域数	達成率 (%)
全て	健康項目	5,347	99.1	5,384	99.2
河川	BOD	2,564	94.6	2,563	94.0
湖沼	COD	188	54.3	188	53.2
	全窒素及び全燐	121	48.8	121	47.9
海域	COD	590	79.2	590	78.6
	全窒素及び全燐	151	92.1	151	90.7

当社では、河川、湖沼等の公共用水域における環境水分析に加え、多くの排水項目の分析についても長年の実績があります。お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 [2019 年 12 月 24 日付 環境省報道発表資料](#)

環境検査箇所 鶴谷佳代

